

【表紙】

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                            |
| 【提出先】      | 関東財務局長                           |
| 【提出日】      | 2022年3月31日                       |
| 【会社名】      | かっこ株式会社                          |
| 【英訳名】      | Cacco Inc.                       |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長CEO 岩井 裕之                 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都港区元赤坂一丁目5番31号                 |
| 【電話番号】     | (03)6447-4534(代表)                |
| 【事務連絡者氏名】  | 専務取締役管理部門管掌CFO 関根 健太郎            |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都港区元赤坂一丁目5番31号                 |
| 【電話番号】     | (03)6447-4534(代表)                |
| 【事務連絡者氏名】  | 専務取締役管理部門管掌CFO 関根 健太郎            |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1【提出理由】

当社は、2022年3月29日開催の当社第11回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日  
2022年3月29日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 定款一部変更の件

「会社法の一部を改正する法律」（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されることに伴い、株主総会資料の電子提供制度が導入されることとなりますので、定款を変更するものであります。また、法令に定める監査等委員である取締役の員数が欠けた場合に備えるため、補欠の監査等委員である取締役を選任した場合の当該決議の効力を2年とする規定を新設するものであります。

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）4名選任の件

岩井裕之、関根健太郎、成田武雄、岡田知嗣の4氏を取締役（監査等委員である取締役を除く。）に選任するものであります。

第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

平山剛氏を補欠の監査等委員である取締役に選任するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項   | 賛成（個）  | 反対（個） | 棄権（個） | 可決要件 | 決議の結果及び賛成割合（％） |
|--------|--------|-------|-------|------|----------------|
| 第1号議案  | 16,858 | 128   | 0     | （注）1 | 可決 96.96       |
| 第2号議案  |        |       |       |      |                |
| 岩井 裕之  | 16,801 | 185   | 0     | （注）2 | 可決 96.64       |
| 関根 健太郎 | 16,804 | 182   | 0     |      | 可決 96.65       |
| 成田 武雄  | 16,803 | 183   | 0     |      | 可決 96.65       |
| 岡田 知嗣  | 16,802 | 184   | 0     |      | 可決 96.64       |
| 第3号議案  |        |       |       |      |                |
| 平山 剛   | 16,826 | 161   | 0     | （注）2 | 可決 96.78       |

（注）1．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

2．議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算していません。

以上